



●農業の振興  
需要に応じた米作りを進め、高食味・高品質の売れる米作りを課題として、有機米の生産や販路の確保などを関係機関と一体となって取り組んでいきます。また、今年度から学校給食に白根産のコシヒカリを導入し、地場産農産物への意識を高め、消費拡大を図ります。

一方、水田農業経営確立対策に基づき米の生産調整を進めていく中で、本市独自の地域とも補償を行いながら、大豆の圃地化と園芸作物産地の拡大を推進していきます。

このほか、引き続き農業経営支援セ



新飯田商店街

どが可能なシステムを導入します。図書館はコンピューター管理導入で図書の実用を、移動図書館を実施することで利用者の拡大と利便を図ります。さらに、今年「子ども読書年」の年に当たることから、「おはなし会」「絵本のじかん」といった子どもと本の出会いの機会を設けていきます。

新年度からは、これまで青年教育センターや社会教育課で行ってきた、青少年教育事業をはじめ文化活動の主要事業である、市美術展覧会、市民芸術祭の開催、文芸しろねの発行などの事業を公民館事業として位置付け、市民の皆さんに分かりやすく充実した事業を提供していきます。

また、白根学習館の開館に伴い、青年教育センターを廃止し、白根地区公民館に、教育委員会庁舎の中央公民館施設に変わり、白根地域生活センターを位置付け、新たな地域づくり活動を進める施設として活用していきます。

●スポーツ活動の充実  
スポーツの普及を目的に、生涯スポーツ・健康づくりの定着を図るほか、ジュニア層のスポーツ振興とその指導者の育成を支援していきます。

平成二十一年に新潟県で開催予定の二巡目国体については、関係団体と種目の選定などの協議を進め、本市開催誘致に向けて積極的に取り組んでいきます。

## 4 自然と調和したうるおいのあるまちづくり

●環境整備  
ごみの減量化とリサイクルを進めるため、プラスチック容器包装などの分別収集を開始していくほか、引き続き生ごみ処理機器等の購入の助成を行っていきます。

また、ダイオキシン類の発生をより削減するために、平成十三年度から二年計画でグリーントワリーの施設改修を進めていきます。

●街なみ環境整備  
新飯田地区の街なみ形成を検討していく「あかねの里まちづくり推進協議会」の取り組みを支援するとともに、白根市全体へのまちづくり活動の輪を広げていきます。

●防災対策事業  
五月二十七日に北陸地方建設局内の大規模な水防演習が本市で行われ、赤浜地内の河川防災ステーションの整備を進め、水防センターを建設するなど、防災の拠点施設とします。演習後の跡地は、河川を中心としたレクリエーションなど文化活動の場としての活用を検討していきます。

消防団の再編と消防ポンプ積載車の導入を進めるなど、消防近代化計画に沿った整備を進めていきます。

●チャイルドシートの購入助成  
歳末満の子どもの保護者を対象に、チャイルドシートの購入助成制度を三年間にわたって実施します。

3 主な事業と予算	
●白根学習館管理費	.....6,708万円
●白根学習館建設事業	.....10億4,381万円
●中学校学校図書整理業務委託料	.....278万円
●小林小学校体育館屋根外壁等改修工事	.....2,820万円
●(仮称)南部中学校建設事業	.....5億1,857万円
●無形民俗文化財等助成金	.....40万円
●生涯スポーツ振興事業	.....569万円



完成間近の白根学習館

4 主な事業と予算	
●白根市環境計画策定事業	.....84万円
●生ごみ処理器等購入補助事業	.....370万円
●防災まちづくり事業	.....8,709万円
●チャイルドシート購入助成事業	.....200万円
●水防センター建設事業	.....9,627万円
●公園整備工事費	.....1,055万円
●農村総合整備事業(モデル型)	.....2億5,433万円

## 5 活力あるふれる産業のまちづくり

●農工業の振興  
需要に応じた米作りを進め、高食味・高品質の売れる米作りを課題として、有機米の生産や販路の確保などを関係機関と一体となって取り組んでいきます。また、今年度から学校給食に白根産のコシヒカリを導入し、地場産農産物への意識を高め、消費拡大を図ります。

一方、水田農業経営確立対策に基づき米の生産調整を進めていく中で、本市独自の地域とも補償を行いながら、大豆の圃地化と園芸作物産地の拡大を推進していきます。

このほか、引き続き農業経営支援セ

●商工業の振興  
各種制度資金融資を行い、企業の育成発展に努めます。引き続き市内商業者の統一ポイントカード導入に助成を行い、既存商店街の集客力アップと顧客の定着化を目指します。

また、北部第二工業団地の造成事業を推進していきます。

●商業観光  
物産振興では、渋谷区民祭や高速道路サービスエリアでの物産展に参加し、観光宣伝と特産品の売り込み、販路拡大に努めていきます。

観光事業では、観光協会とタイアップした「大風合戦シャトルバス」の運行、しろね大風と歴史の館のPR活動を県内外に広く行うとともに、収蔵品と展示内容の充実を図っていきます。

5 主な事業と予算	
●農林水産業総合振興事業補助金	.....2,053万円
●環境保全型農業推進事業	.....216万円
●学校給食白根米供給事業助成金	.....311万円
●フルーツフラワーの里拠点整備補助金	.....135万円
●地区・集落農業振興計画策定事業補助金	.....668万円
●農業経営確立対策事業推進交付金	.....2,243万円
●シルバードセンター事業補助金	.....1,313万円
●商工業者融資事業	.....5億2,290万円
●白根大風合戦事業	.....1,302万円

## 6 担い手づくり、交流するまちづくり

●広域的な行政協働体制  
地方分権時代を迎えた広域行政を推進するため、今年度から新潟都市圏総合整備推進協議会に加入し、各施策分野に応じた情報交換、施策検討や研修など共同協力事業を進めていきます。

●地域活動への取り組み  
平成九年度から始まった市民まつりですが、今後は実行委員会組織を基盤として、特定非営利活動法人(NPO)設立の可能性を検討していきます。ま

た、川を利用したイベントが盛んになってきていることから「Eポート」を購入し、地域活動の推進に役立てます。

●市制施行四十周年事業  
市制施行四十周年事業を五月三十日に白根学習館で行います。併せて記念式典の席で市の花の発表を行います。

また、十月九日に行う「水とのたたかい」をテーマにした住民参加ミュージカル「リバー・ピープル」の公演を支援していきます。

6 主な事業と予算	
●ふれあいミュージカル事業	.....1,400万円
●市民まつり開催事業	.....700万円
●Eポート購入助成事業	.....250万円
●市制40周年記念式典	.....400万円